

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	遠山郷誘客宣伝事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
						19	1	1	1	10	1	4,000
部等名	産業経済部	課等名	観光課		包含する細々目							
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり											
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等	地域経済活性化プログラム						
		事業期間	18	年度～		20	年度					

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	遠山郷を訪れる人 ハイランドしらびそ宿泊者数	観光客の数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
		ハイランドしらびそ宿泊者数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
			3990			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	遠山郷を訪れる人を増やす。 旧上村と旧南信濃村の観光施設の稼働率をあげ、黒字化させる。特にハイランドしらびそ	遠山観光に訪れた観光客(数)	18目標		最終目標	
18実績				19目標		
23目標			23実績		最終目標達成年度	
18実績		3990	19目標	4200	最終目標達成年度	
	ハイランドしらびそ宿泊者数	18目標		最終目標		
		18実績	3990	19目標	4200	
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	遠山郷には霜月祭を始め数々の祭りが残っており、南アルプスという大自然に抱かれた大渓谷、しらびそ高原やクレーター、下栗など独自の景観を有している。 また、秋葉街道を通じた流通、文化、経済の交流の歴史がある。 更には、食べ物、名水、温泉、旧木沢小学校など、多くの観光資源がある。 一方で、旧村時代に多くの観光施設を建設したが、既に赤字が拡大している施設や採算性が低い施設もあり、観光客の増加により、収支を改善する必要に迫られている施設も多い。 ハイランドしらびそなどの赤字は多額であり、業務改善と観光客の増加に向けた営業活動、誘客事業を外部委託して行う。 具体的には、南信州観光公社へ営業活動を委託したい。	・遠山郷観光協会の設立(上村・南信濃)が一体となった観光振興へ) ・観光情報ホームページの統合と、リニューアル ・ハイランドしらびそのホームページ設置。予約受付開始 ・エコツアーの実施  ・南信州観光公社に委託して、ハイランドしらびその業務改善と誘客を図る。 ・リニューアルしたホームページを通じて情報発信を行い、遠山郷への誘客活動を行う。 (参考) ・しらびそ高原ヒルクライム大会(5/20) ・チャレンジマラニック(4/14)がそれぞれ地域主体で実施される		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源		4,000
事業費計(A)	0	4,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度 500	19年度 500
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	1,788	1,788
	トータルコストA+B	1,788	5,788

特定財源内訳や補足事項  
最終的に、上村しらびそ高原観光事業特別会計に予算を計上した。

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり。	観光消費額(円)	現状値	14500000	19実績	15000000
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
	経済自立度(%)		現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標		

この事業を開始したきっかけ 赤字施設の健全化と、遠山郷への観光誘客は重点課題。	事業を取り巻く状況の変化 特に上村においては、ハードはあるが、ソフトが遅れている。	事業に対する市民や議会の意見 遠山郷の住民は、合併後、積極的な観光誘客を期待している。
--	--	--

**【See】18年度の振り返り**

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) ハイランドしらびその赤字が止まらない
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由) 市の施設の改善		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由) ハイランドしらびその経営改善と誘客活動は喫緊の課題である。

**【Plan】改革改善**

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 委託事業については2年間実施し、実績を把握して判断する。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

**【補足事項環境側面】**

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

**【指摘事項】**

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	